

4月16日、建設が進む現地のように



完成時のイメージ。中央が集会所



村の復興公営住宅「飯野町団地」

子育て世帯の入居を想定し、福島市飯野町に建設する「飯野町団地」は、9月の入居開始を目標に、整備が進められています。団地には、木造2階建ての戸建てが9戸、同じく木造2階建ての2戸1棟式が14戸、また中央には集会所が建設されます。

4月16日の現地では、住宅の16戸で外壁や内装の工事が、残る7戸で基礎工事が行われていました。入居申し込みの受け付けは、5月30日までとなっています。詳しい資料をご希望の方は村建設管理係（☎0244(42)1624）へお問い合わせください。

内外で復興事業を進める 復興計画に基づき村内外の施設の整備を進めます

村公民館の建て替え工事が行われます。解体工事が終わり現在さら地となっている場所に、大ホールを備えた平屋建て・約1500㎡の新村公民館が建設される予定です。

着工は今年度中の予定で、基本設計が検討されています。その他の村内公共施設の再整備も随時進められる予定です。

村公民館の建て替え工事



旧村公民館は解体され、現在はさら地になっています

一人ひとりに寄り添う事業で確かな前進を



突然の全村避難から3年。村は、国の除染がようやく前進することに伴い、今年度はさまざまな事業を本格的に推し進めてまいります。

まずは引き続き、村内拠点・村外拠点の整備、村内公共施設やインフラ設備の再整備に全力で取り組みます。また、「いたてまでいな復興計画」で検討が進むその他の事業も、避難生活を耐えてこられた村民の皆さんと共に、よりよい形を求めながら前進させてまいります。

加速する 国の本格除染



道路わきの法面の枯草を高所作業車で丁寧に除去しています(現場:須萱地区)

今後の実施予定

- 住環境の除染
長泥行政区を除く 19 行政区
- 農地の除染
二枚橋・須萱 白石
大久保・外内 前田・八和木
関根・松塚

村内の雪解けが進み、国の本格除染も、新年度に合わせて再開されました。昨年度すでに除染が進められていた地域では継続の作業が進められ、また新たに着手する地域では現地確認などが行われています。村振興公社が取り組んできた須萱地区の除染事業も、今年度からは国の直轄除染として進められており、4月16日現在、約1000人の除染作業員が村内で除染作業を行っています。遅々として進まなかった国の除染ですが、今度こそ着実に前進し、復興の基盤が作られるよう、村は随時、確認や要請を行います。

住環境周りの林縁部は、下草刈りと堆積物除去が行われます



除去物を詰めたフレコンバッグは仮置き場で一時管理します